22-06-16　里山の会　週刊ニュース　933 号

●玉水浜の通路除草拡幅　進める　森島有田播川金田

城陽市教育委員会からの魚とり指導の依頼を受けて、場所については木津川右岸の山城大橋下で実行としていましたので、1 週間前に有田さんが通路確保ために、約 200m の除草を行っていただき万全の体制を整えていただきましたが、例年のように青谷川の支流には一滴も水がなく、もちろん魚がいなくて中止するか、あるいは開催場所を変更するのかになりました。予定してきているので場所を変更してでも実行することにして、参加者全員に玉水浜であることを徹底し、通路の整備（枯草の除草）をして教育委員会と合意、森島さん有田さん播川さん金田さんか前日の金曜日に刈り取っていただきました。当日はハンマーモア 1 台が故障して作業を進めてもられないアクシデントがあり四苦八苦の中でよく頑張っていただきました。ありがとうございました。

●城陽市教育委員会の魚とり大成功　天気予報では朝から降雨でしたので主催者として大変心配でした。朝の早いうちは雲が厚く実行できるのだろうかという空模様でした。集合時間の 9 時ごろには雲間に青空が見えるようになり、これなら実行できると判断し、スタッフ全員が勢ぞろいしました。それぞれ持ち場を確認して受け入れ準備に取り掛かり手際よく整い、教育委員会の末光さんや理事長の大村さんから安全に注意を払い何事もなく終了できるように力を合わせましょうと挨拶があって、ライフジャケットを装着して魚とりに挑みました。最初は水に入るのを躊躇していましたが、魚が取れたと大きな声があちらこちらから上がり、全員が魚をゲットしました。30 匹採れた人が 3 人もありました。ドンコやドジョウ、エビなど沢山採れてみんな大満足でした。空模様が怪しくなってきましたので予定を変更して二回目の魚とりは中止して、魚合わせを行い、また魚の絵を使ってヒレを書き入れるなどを行い、その作業をしながら木津川の説明をしました。あわただしい最後でしたが、それぞれ楽しい時間だったとの感想をいただきました。山城大橋の通路確保作業の有田さん、玉水橋の通路整備に苦労してくれた森島播川有田金田さんそれぞれ精一杯の作業を頂きました。そして当日にも積極的に自主的に持ち場を考えて、成功のために力を尽くしていただきました。計画しなくても進行できました。特に危険予想できるための鉄筋立てとロープ張りは見事でした。水辺に草が生えていて小さい魚が容易に採取できて初心者や幼女には適当な場所でした。会場を変更してすべてうまく出来ました。これからもこの場所を利用するべきと思います。また中聖牛の案内に工夫(通路確保)が必要でしょう。

●6 月 12 日の日曜日　**里山農園**の半分枯死している**ネムの木を伐採作業**を実施していただきました。

里山農園での安全対策として 1 号地の斜面上部のクヌギと 10 号地の山手にあるクヌギは非常に危険だったので 5 年前に除去して畑での作業の安全性が確保されましたが、当時はネムの木は元気でした。しかし近年とうとう半分の枝には葉が付かなくなってしまいました。このままでは子供たちが走り回るようになると、万一の事故

の恐れも予想されるので処分することなりました。また以前に蔦が絡み合って根元を切っても倒れきれないだろう見たクヌギが残っています．このクヌギの絡んだいた蔦も根元で切りました。適当な時期にこれも伐採しなければなりません。これらは伐採すると同時に乾燥させて、炭焼き体験の原木として利用する予定です。これらの取り組みができると丸山の周遊通路の安全が完全に確保できることになります

●6 月 14 日に**事務所の解体作業の防御シート壁が強風で倒壊**しました。一応建物は完全にきれいに解体されて更地に近い形になっていたので大きな事故になりませんでしたが、市道にかかって倒れたので通行止めになりました。倒れた折には通行者も自動車もなく被害もありませんでした。地面に打ち込んだ単管の杭は根元で折れ曲がりました。発見していただいた太田様がインパクトレンチで分解して障害物を取り除いていただき、事なきになりました。大いに教訓を学ばなければならないと思います。

●**京都商工会は 3 年ぶりに「七夕祭り」を実施する意向**で準備をはじめておられるとのことです。まもなく笹竹の公募を行うので、その折にはご協力をいただきたいということです。

●**蛍の集いと里山音楽会（6 月 18 日）**参加受付件数を上回る申し込みとなりました。
里山の会きっての定番活動であり。予想通りの申し込みで、わずか 7 日に突破をしました。現在の天気予報では雨天だといわれていますが、この日のために教育棟の大屋根が威力を発揮してくれると思います。今のところは予定通り実行する予定ですので、足元をしっかりとしてご参加をお願いします。中止となった場合は携帯電話で連絡をいたします。

●**肩架け式刈払い機 2 台を購入する。　農機具の安全講習会も実施**
これまで使ってきた肩掛式の刈払い機は、これまではたらいてくれましたが 2 台が不調になり、この度女性の方々も使えるようにと少し小型の刈払い機を 2 台新調しました。この機械の購入を機会にＪＡ山城から安全講習を行ってもらおうと計画しました。この講習会を受けて機械の性能や安全作業の手順や機械の危険性について詳しく理解してもらいたいと考えて予定をしています。実施日は 7 月 9 日（土）としています。できる限り時間をくり合わせご参加をお願いします。開始時間は午後の予定で進めています。講習を受けているのと受けていないのとでは大違いです。このチャンスを逃がさないようにお願いします。参加申し込みを里山の会までお願いします。電話でもメールでも fax でも受け付けます。資料などの準備もありますので、事前申し込みをお願いします。